C-6 「音」とくらし

~音のふしぎを体験してみよう~

講義担当:横浜市みどり環境局 大気・音環境課

講座対象者	■小学校低学年 ■小学校中学年 ■小学校高学年
	■放課後施設利用児童 □中学生 □高校生 □大学生 □地域一般
授業活用例	生活、理科、横浜の時間、夏休みの自主研究のイベント
関連のある SDGsのゴール	4、11
対応可能曜日	■平日 □休日 □その他(曜日)
対応時間	9時~17時
年間実施上限数	5回
講座実施方法 ※()は場所等	■講義(音が聞こえるしくみなど)
	■ワークショップ(糸電話の製作など)
次()]及物门寸	□自然体験()
講座所要時間	45~90 分(ご要望に応じて調整します)
実施条件、 必要な準備等	応相談

講座内容

■本講座の目的・ねらい

糸電話を自分で実際に作り、音に関する楽しい体験をしながら音のしくみ、大きさ、種類、音の感じ 方等、音に関する知識を身につけ、音や身の回りの環境問題に気づき、理解と関心を持ってもらう。

■内容

(1) 講義(約10~20分: PowerPoint 使用) 音とは何か、音が聞こえるしくみ 音の単位(デシベル)などの解説など

実際に騒音計を触って体験していただけます。

- (2) 実習(約30~60分、内容は取捨選択可能) 糸電話、針金電話、風船電話を作り、音質、音量を比較確認する パソコンを用いて音(モスキート音)を聞いてみる
- (3) まとめ(約5~10分)

実習・体験のまとめ

普段の生活のおいての音で迷惑をかけないためのルールについて

<u>問合せ先(団体名:みどり環境局 大気・音環境課 TEL: 045-671-2485</u> メールアドレス: mk-souon@city.yokohama.lg.jp)